

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|-----------------------|------------|---------------|
| 事業所番号 | 2092500020 | | |
| 法人名 | 特定非営利活動法人中部日中友好手をつなぐ会 | | |
| 事業所名 | グループホーム大地 | | |
| 所在地 | 長野県下伊那郡阿智村駒場703-1 | | |
| 自己評価作成日 | 平成 25年 10月 13日 | 評価結果市町村受理日 | 平成 25年 12月 3日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaisokensaku.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2012_022_kihonstrue&ijvsvosvCd=2092500020-00&PrefCd=20&VersionCd=022 |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|----------------|--|--|
| 評価機関名 | コスモプランニング有限会社 | | |
| 所在地 | 長野市松岡1丁目35番5号 | | |
| 訪問調査日 | 平成 25年 10月 24日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

温暖な南信州で生まれ育った方々が、馴染みの人達や風景の中で安心してゆったり暮らせることができるよう支援します。開所7年目を迎え、元気で歩いていた方が車いすを使用するようになりました。入所者さんの状態の変化に対応できるよう、職員は日々研鑽を積んでいます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野県の南端、岐阜県に接する山間の静かな南信州阿智村は「星が最も輝いて見える場所」に認定され、昼神温泉や園原のハナモモもあり多くの観光客を迎えている。今年5月、満蒙開拓の歴史を語り継ぐ拠点として満蒙開拓平和記念館がホームの隣りに開館し、記念館開設に携わっていた利用者も招待された。県内外からバスや乗用車で日々、大勢来館し新たな名所となっている。開設7年目を迎えた当ホームにも記念館を見に来た利用者の知り合いが訪ねて来ている。9月16日の敬老の日は台風18号の影響で隣接の阿智川が氾濫危険水位となり、連絡を受けた職員や家族、警官が避難の応援に駆けつけ、準備していたお祝いのお赤飯や着替えも持って40分掛けて社協の建物まで避難した。和室があり利用者には大変都合が良かったようである。皆の無事と応援してくれた方々に感謝し持参したお赤飯で昼食をとり、午後安全が確認されてからホームに戻っている。職員にとって実際に避難が出来たことは大きな宝となった。重度化や終末期のあり方に関してホームでは医療行為がなければ住み慣れたこの場所で仲間や職員と一緒に暮らしながら穏やかに最期の日が迎えられよう支援をしたいとの意向である。終末期をホームで過ごしながら医療機関に移られた方をお見舞いに伺った時、看護師から「よく見ていましたね」と声を掛けられたりしている。高齢化も進んできている中で、これからも本人や家族が戸惑うことなく安心して納得しながら人生の幕引きができるような支援を目指している。家族からは行き届いたゆったりとした生活をさせていただきありがたいという感謝の言葉も寄せられている。ホームの存在が地域にも浸透し始め、利用者と職員が親子のように話す姿から、日々、穏やかに、のんびりと、心地良く暮らしていることが窺えた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | 項目 | 取り組みの成果 ↓該当する項目に○印 |
|---|---|--|---|
| 56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない | 63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) | ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | ○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない |
| 59 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12) | ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | |